

別表 施策及び取組の主体と実施時期

○…補助的な役割 ◎…主体的な役割 短期…登録から概ね5年 中長期…登録から6年目以降

基本方針	施策	取組	具体例	主体									実施時期		
				県			市			地域住民	民間団体		継続	短期	中長期
				保 活	経 観	観 光	保 活	経 観	観 光		保 活	観 光			
1 （価値の共有と保護意識の醸成） 秋田の縄文遺跡群を受け継ぐ	(1) 保存・整備の推進	① 縄文遺跡群の一体的な保存管理と公開活用	・ユネスコへの年次報告 ・17遺跡共通デザインの説明看板の設置 ・17遺跡共通のパンフの配布、HPの運用 ・縄文遺跡群の巡回展示会 等	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	●		
		② 各遺跡の計画に基づく適切な保存管理	・環状列石の保存処理や監視体制の充実 ・遺跡の見学環境維持のため管理 ・見学通路、説明版、建物等の維持管理 ・鳥獣害や感染症への対策 等					◎		○	○		●		
	(2) 価値や魅力の伝達	① 調査研究成果の公開活用の充実及び両遺跡の連携	・遺跡や出土品の調査研究の推進 ・発掘調査見学会の開催や講演会等の共催 ・ガイダンス施設での企画展示会の開催 ・遺跡の映像資料の発信 等	○			◎				○		●		
		② 遺跡及びガイダンス施設の整備	・当時をイメージするための遺構復元 ・バリアフリーに配慮した整備 ・サイン、web情報等の多言語対応 等	○			◎						●		
	(3) 世界遺産を通した文化財保護意識の醸成	① 学校教育や生涯学習と連携した普及啓発	・児童生徒への学習資料の配付 ・出前講座の実施 ・地域学習や学校行事での遺跡の活用 ・制作物の展示会開催 等	◎			◎				○		●		
		② 地域住民等の保全活動等による保護意識の醸成	・遺跡と周辺の除草や清掃活動 等				○			◎	○		●		
	(4) 遺跡と周辺の良好な景観の形成	① 景観計画の策定と適切な運用	・景観計画の策定と開発行為の把握、誘導	○	○		◎	◎			○			●	
		② 世界遺産委員会勧告への対応	・遺産影響評価に基づいた道路移設 ・植栽等による道路等の遮蔽措置の実施	◎	○		◎	◎			○			●	●
		③ 遺跡や周辺部の自然環境と調和したまちの景観づくり	・景観条例に則った建物等の建設や改修	○	○		◎	◎		◎				●	●
2 （地域でつくる縄文遺跡群でつながる） 秋田の縄文遺跡群でつながる	(1) 市民参画によるガイド等団体の育成・拡充	① 地域ボランティア団体の充実及び後継者の育成	・ガイド等の募集と育成 ・遺跡を活用できる団体の設立 ・各団体の取組のweb等での映像公開 等	○			◎			○	◎	○	●		
		② ガイドの育成と提供する情報のガイドライン策定	・質の高いガイドマニュアルの作成 ・研修会によるガイド内容の向上 ・ホスピタリティ向上の研修の実施 等	◎			◎				◎	○		●	●
		③ 多様な情報提供に向けた団体間の交流や連携の促進	・合同研修会による情報共有 ・他地域との意見交換と情報共有 ・他分野のガイド団体との連携 等	○			◎				◎	○		●	●
	(2) 遺跡へのアクセスや周辺環境整備の推進	① 遺跡へのアクセス環境の充実	・空港・鉄道・バス・タクシー利用促進 ・共通デザインの道路標識等の整備 等	◎	○		○		◎		◎		●		
		② アクセス情報の発信強化	・アクセス情報の付加及び多言語対応 ・アクセス情報発信の促進 等	○			○	○	◎		○	◎		●	
		③ 駐車場及び便施設の充実と周辺施設の整備	・来訪者の増加に合わせた計画的な整備 ・飲食や物販コーナーの新設 ・駅舎等の改修 等				○		◎	◎	○	◎		●	●
	(3) 魅力的な活用事業の展開	① 縄文文化を体感できる取組の充実	・道具づくり等の体験メニューの開発 ・縄文文化に関するワークショップの開催 ・遺跡での自然観察会の開催 等	○			◎				○	◎		●	●
		② 遺跡の特別な公開活用	・ストーンサークルのライトアップ ・特別ツアー 等	○		○	◎				○	○			●
3 （遺跡を核とした人の環から広がる） 秋田の縄文遺跡群から環が広がる	(1) 様々な情報発信の拡充	① 国内外の広範囲への発信とサポーターの獲得	・SNSやHP等でのPRの推進 ・他遺跡との連携による相互情報発信 ・秋田の縄文遺跡群を応援するファンクラブの設置と耳寄り情報の発信 等	○		◎	◎			○		○	●		
		② 多様な客層への発信とファンやリピーターの獲得	・遺物をモチーフとしたキャラクターの創出 ・映えスポットの創出 ・現代美術とのコラボによる企画の展開 ・年代別、趣味別、目的別の情報提供 等	○		◎	○		◎		○	◎		●	●
	(2) 官民が連携した誘客の促進	① 遺跡でのイベント開催や参加型プログラムの充実等による積極的活用の推進	・遺跡群を会場とした伝統行事の開催 ・来訪者が参加できるイベント開催 等	○		○	○		◎	○	○	◎	●		
		② 魅力ある周遊モデルコースや旅行商品の造成と誘客推進	・周遊モデルコースの造成 ・誘客を促進するファムツアーの実施 ・学習旅行や修学旅行の誘致活動の推進 ・スタンプラリーの実施 ・観光キャンペーンと連携したイベントの実施 等	○		◎	○		◎			◎		●	
		③ 来訪者の需要調査や成功事例等の情報収集	・来訪者を対象としたアンケート調査の実施 ・成功事例収集と取組への反映 等	○			◎		◎		○	○		●	●
	(3) 遺跡の多様な活用	① 世界遺産のブランド力や地域の特色を活かした関連商品開発と仕事の創出	・お菓子や衣類、雑貨などの土産品の開発 ・縄文遺跡群をテーマとした食事メニューの開発と提供体制の整備 ・有料ガイドの育成 等				○		◎			◎		●	●
		② 秋田の縄文遺跡群を活用した地域経済への貢献	・屋外コンサートやアートイベントの実施 ・冬季の魅力を上昇させる企画の実施 ・民間企業やNPO団体と連携した気球搭乗会、結婚式等の実施 等				○		◎		○	◎		●	

※保活…保存活用・普及啓発 経観…経過観察 観光…観光誘客・物販

※経過観察：縄文遺跡群の保存管理状況に関するモニタリング

